さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

「水の洗礼」で安全祈願　山梨市消防団日川分団

山梨市一町田中の市消防団日川分団は5日、火の見やぐらに上った団員に勢いよく放水し、地域の安全を祈願する伝統の出初め行事「水の洗礼」を行った。

日川と重川に挟まれ古くから水害が多かった同地区で、団員の水への恐怖心をなくすことを目的に1917（大正6）年に始まったとされる。この日は高さ約20㍍のやぐらに上った5人に、ほかの団員が地上から勢いよく放水。5人は「わっしょい、わっしょい」と大きな声を出して気合を入れながら約20分間全身に水を受け続け、寒さと水圧に耐えた。

途中、やぐらに掛けたくす玉が放水で割れると、中からおもちゃとともに「火の用心」「交通安全」と書かれた垂れ幕が出現し、見物人から歓声が上がった。雨具を着た子どもたちが落ちたおもちゃに駆けよっていた。

5人がこわばった体を震わせながらやぐらを降りると、家族らが温かい拍手で迎えた。洗礼を受けた秋山泰一部長（35）は「コロナ禍でも伝統行事を無事に開催できて良かった。コロナに負けずに頑張って過ごしたい」と話した。〈山本成美〉

AR スマホで動画 MOVIE

▲「水の洗礼」を受ける団員＝山梨市一町田中

（2021 年 1 月 6 日付 山梨日日新聞 18 面）

問1 山梨市消防団日川分団の出初め行事「水の洗礼」は何年前に始まったとされますか。

問2 「水の洗礼は『Ⓐ』に上った団員たちに勢いよく地上から『Ⓑ』し、『Ⓒ』と『Ⓓ』に耐え地域の『Ⓔ』を祈願する行事です」。Ⓐ～Ⓔに入る言葉を書いてください。

Ⓐ「　　」　Ⓑ「　　」　Ⓒ「　　」　Ⓓ「　　」　Ⓔ「　　」

問3 コロナ禍で、県内各地で多くの行事やイベントなどが中止される中、団員たちはどういう思いで例年通り「水の洗礼」を行ったのでしょうか、想像して書いてください。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2021 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.